

プログラム名 (40字以内)	誰も知らない京都を作り出せ！～東大生しかつけれない旅行プラン@KYOTO～		
団体名/所属	東京大学三四郎会		
活動区分	就労体験活動	希望する選考方法	書類審査後に面接
募集人数	2～4人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	特になし		
活動期間	2024/8月中下旬の1週間	主な活動予定場所	京都府与謝野町
プログラム実施の目的	他大学学生とも交流しながら地域における観光に対して何ができるのかを考え、その過程でその地域に対する深い洞察や発想力、想像力を身に付ける。		
具体的な内容(800字程度)	<p>①事前研修プログラム ・オリエンテーション(参加学生の顔合わせ、問題意識や目標の設定・共有)を行う。 ・他の東京大学三四郎会企画と合同でマナー/スキル研修を行う。</p> <p>②業務体験 本企画はコロナ禍による中止を挟み、観光都市・京都＝「京都市」という構図を対抗軸に見ながら、京都府が市町村と連携して実施している「もうひとつの京都」である、京都府下にフィールドに活動をしているものである。具体的には、京都府北部を舞台に、その地域で暮らす人々が地域活性化の観点で実践している取り組みに参加することを通じて、より個人・地域コミュニティ・コミュニティ間の連携という文脈で観光を考える。 上記の考え方を、地方鉄道駅前の活性化やサーキュラーエコノミーとしてのクラフトビールづくりという形で実践している受け入れ団体の下で、その活動に参画しながら自らの発想力をフル回転させ、京都の外から来た学生として、具体的な現実的な真新しい旅行プランや観光振興イベントの企画にチームで挑戦する。 企画で求められるものは、主催者から出題された極めて難易度の高い課題に答えるものであると同時に、1000年以上都であった京都を支えてきた丹後の奥深い魅力に迫ることができ、観光立国の実現を掲げる我が国において目指すべき方向性を指し示すものでなければならない。最終日には京都への提案としてチーム別プレゼンテーションを行い、フィードバックを得る。活動は他大学学生を含む多様な方々と共同で行い、彼らとの交流や意見交換を通じて、さらに多くの刺激と学びを得ることができよう。</p> <p>※訪問先の例(コロナウイルス感染状況により、オンラインにより実施する場合があります) 【オリエンテーション】与謝野町役場(町長への表敬訪問)、与謝野町観光協会 【地域におけるChange Maker】一般社団法人PLACE、安田織物、柴田織物、まさ農園、与謝野娘酒造(いずれも与謝野町)等 この他、検討に資する場所や人物を訪問するオプションも検討する。</p> <p>③事後プログラム 活動終了後に、他の東京大学三四郎会企画参加者も含めたプレゼン報告会を行う。</p>		
【総額】参加するための費用	72,900円		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	40,000円		
【内訳】参加するための費用(交通費)	32,900円		
【内訳】参加するための費用(その他)	0		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	<p>関西の同窓会組織である「関西東大会」と連携して、企画立案にアドバイスをしています。</p> <p>宿泊費については、記載した費用から助成制度等を活用して負担を軽減する予定です。</p> <p>東京大学三四郎会は、「知的創造的摩擦プロジェクト」の共催や「ホームカミングデイ」への協力など、東京大学の活動にボランティアにかかわっている東京大学の若手卒業生によるネットワークである。構成員は約700人で、30代が中心となっている。三四郎会では2013年度より、企画実行のため組織された現役東大生による学生団体UTミライウォーカーとの協力のもと、インターン企画をミライウォーカープロジェクトとして実施している。(本企画は、このネットワークを通じ、主に東大卒業生が受け入れを担当する。)</p> <p>受け入れ先の窓口 株式会社ローカルフラッグ(代表 濱田祐太) 〒629-2302 京都府与謝野町下山田1342-1 https://www.local-flag.com/ https://www.instagram.com/tangoyabrewpub/</p>		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	https://linktr.ee/asobi_beer		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)	https://www.facebook.com/todaisanshiro		
この企画に対する担当者(応募団体の参加の有無)	参加する		